

個別施設計画

施設ごとの方針及びマネジメント期等一覧

（１）行政系施設

(1) 行政系施設

◆施設ごとの方針及び計画期間一覧

No.	施設名称	方針	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期
			2020年度～ 2022年度	2023年度～ 2025年度	2026年度～ 2028年度	2029年度～ 2031年度	2032年度～ 2034年度
1	本庁舎	方針1	維持管理				
2	北庁舎	方針1	維持管理				
3	西庁舎	方針1	維持管理				
4	西別館	方針1	維持管理				
5	香北支所	方針1	維持管理				
6	香北支所第1車庫・倉庫	方針1	維持管理				
7	香北支所第2倉庫	方針1	維持管理				
8	香北支所第3倉庫	方針1	維持管理				
9	物部支所	方針1	維持管理				
10	繁藤地区コミュニティセンター（繁藤出張所）	方針1	維持管理				
11	ふれあい交流センター	方針1	維持管理				
12	移住定住交流センター（旧佐岡保育園）	方針1	維持管理				
13	文化財事務所	方針2		建て替え等			
14	明治倉庫	方針1	維持管理				
15	戸板島水防倉庫	方針3	利活用等				
16	香美市防災備蓄倉庫	方針1	維持管理				
17	香美市防災備蓄倉庫第2倉庫	方針1	維持管理				
18	山田太鼓倉庫	方針1	維持管理				
19	旧土佐山田給食センター	方針5			除却等		
20	旧香北林業指導出張所	方針5	除却等				
21	旧物部支所	方針2		建て替え等			
22	旧大栃部落公会堂	方針2		建て替え等			
23	大栃北村車庫・倉庫	方針2		建て替え等			
24	香美市消防庁舎	方針1	維持管理				
25	香北分署	方針2	建て替え等				
26	消防救急デジタル無線大比山基地局	方針1	維持管理				
27	コミュニティ消防センター（山田分団屯所）	方針1	維持管理				
28	明治分団屯所	方針2	建て替え等				
29	楠目分団屯所	方針1	維持管理				
30	片地分団屯所	方針1	維持管理				
31	佐岡分団屯所	方針1	維持管理				
32	岩村分団屯所	方針1	維持管理				
33	植分団屯所	方針1	維持管理				
34	新改分団屯所（南）	方針1	維持管理				
35	新改分団屯所（北）	方針4	譲渡等				
36	繁藤地区コミュニティセンター（繁藤分団屯所）	方針1	維持管理				
37	美良布分団屯所	方針1	維持管理				
38	曉霞分団屯所	方針1	維持管理				
39	西川分団屯所	方針1	維持管理				
40	日ノ御子分団屯所	方針1	維持管理				
41	永野分団屯所	方針2			建て替え等		
42	猪野々分団屯所	方針1	維持管理				
43	大栃分団屯所（物部町消防会館）	方針2	建て替え等				
44	大栃分団車庫	方針1	維持管理				
45	岡ノ内分団屯所	方針1	維持管理				
46	五王堂分団屯所	方針2		建て替え等			
47	神池分団屯所	方針2		建て替え等			
48	神池分団櫓佐古車庫	方針1	維持管理				

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	本庁舎	所属課	管財課管財班
大分類	行政系施設	中分類	庁舎等
所在地	土佐山田町宝町1-2-1	総延床面積 (㎡)	6,500.61
設置目的・役割	地域における行政を自主的かつ総合的に実施するための事務所		
根拠条例等	香美市の事務所の位置を定める条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
本庁舎	6,409.31	鉄筋コンクリート	2011/10/31	1,602,328	2,563,724
付属棟1	33.88	鉄筋コンクリート	2011/10/31	8,470	13,552
付属棟2	57.42	鉄筋コンクリート	2011/10/31	14,355	22,968

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	A	A	A	A	100

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)	平成27年度	香美市庁舎修繕工事	974
	平成28年度	香美市本庁舎5階全熱交換機修繕工事	1,092
	平成29年度	香美市本庁舎空調設備RDダクト修繕工事	1,598
	平成29年度	香美市本庁舎外部南側ウッドデッキ全面塗装工事	2,095
	平成30年度	香美市庁舎外構サイン修繕工事	822
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。		
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

本庁舎		屋根・屋上	
玄関フロア		5階議場	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	北庁舎	所属課	管財課管財班
大分類	行政系施設	中分類	庁舎等
所在地	土佐山田町宝町1-1-29	総延床面積 (㎡)	574.29
設置目的・役割	地域における行政を自主的かつ総合的に実施するための事務所		
根拠条例等	香美市庁舎管理規則		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
北庁舎	574.29	鉄骨造	1984/7/5	143,573	229,716

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	A	A	A	A	100

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)	平成20年度	第2北庁舎改修工事	27,347
	平成22年度	北庁舎改修工事	8,041
	平成23年度	北庁舎改修工事	2,310
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。		
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

北庁舎		屋根・屋上	
1階内部		2階内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	西庁舎	所属課	管財課管財班
大分類	行政系施設	中分類	庁舎等、その他行政系施設
所在地	土佐山田町宝町2-3-3	総延床面積 (㎡)	655.68
設置目的・役割	地域における行政を自主的かつ総合的に実施するための事務所		
根拠条例等	香美市庁舎管理規則		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
西庁舎	565.40	鉄骨造	1977/1/29	141,350	226,160
倉庫	90.28	軽量鉄骨造	1967/10/1	22,570	36,112

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	西庁舎自体は、現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。また、隣接している倉庫については、経年劣化が見受けられるが、早期に危険性が及んだり修繕が必要となる状態にはないと思われる。		
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

西庁舎		西庁舎内部	
倉庫		倉庫内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	西別館	所属課	管財課管財班
大分類	行政系施設	中分類	庁舎等、その他行政系施設
所在地	土佐山田町宝町2-3-13	総延床面積 (㎡)	575.84
設置目的・役割	国の施設を譲り受けたもの（旧中国四国農政局高知農政事務所土佐山田庁舎）		
根拠条例等	-		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
東棟	165.00	鉄筋コンクリート	1982/3/13	41,250	66,000
西棟	410.84	鉄筋コンクリート	1973/3/22	102,710	164,336

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事事業 (予定含む)	実施年度	主な工事事業	工事事業費 (千円)
	平成28年度	香美市役所西別館東棟1階改修工事	4,050
管理上の課題	現在は東棟の1階部分を倉庫及び作業場として、西棟を書庫として使用しているほか、東棟の2階部分を外部団体に貸し出している。		
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

西棟		西棟内部	
東棟		東棟内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	香北支所	所属課	香北支所市民生活班
大分類	行政系施設	中分類	庁舎等
所在地	香北町美良布1097	総延床面積 (㎡)	772.57
設置目的・役割	地域における行政を自主的かつ総合的に実施するための事務所		
根拠条例等	香美市支所及び出張所設置条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
香北支所	772.57	鉄骨造	2015/6/1	193,143	309,028

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	A	A	A	A	100

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)	平成25年度	新庁舎建設に伴う地質調査等委託業務	1,419
	平成26年度	庁舎建設工事	33,829
	平成27年度	庁舎建設工事	352,114
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。		
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

香北支所		屋根・屋上	
内部		内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	香北支所第1車庫・倉庫	所属課	香北支所市民生活班
大分類	行政系施設	中分類	その他行政系施設
所在地	香北町美良布1150-1	総延床面積 (㎡)	183.52
設置目的・役割	公用車、水道用具、イベント用品等保管場所		
根拠条例等	-		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
自動車格納庫	183.52	コンクリートブロック	1976/9/20	45,880	73,408

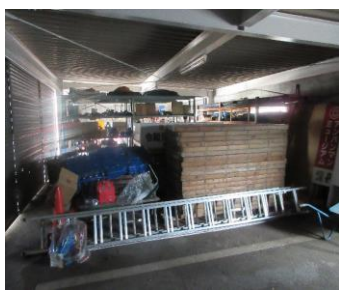
(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	A	B	B	B	84

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事事業 (予定含む)	実施年度	主な工事事業	工事事業費 (千円)
	平成30年度	香北支所東車庫改修工事	3,208
管理上の課題	平成30年度に長寿命化工事 (腐食防止) を実施した。シャッター下部が数箇所破れかけているため、丁寧に開閉する必要がある。		
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。ただし、大規模修繕を必要とした場合は、除却解体や集約化等を検討する。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

自動車格納庫		内部	
外部		内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	香北支所第2倉庫	所属課	香北支所市民生活班
大分類	行政系施設	中分類	その他行政系施設
所在地	香北町美良布1097	総延床面積 (㎡)	56.50
設置目的・役割	土嚢、凍結防止剤等保管場所		
根拠条例等	-		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
車庫	56.50	鉄骨造	1988/12/6	14,125	22,600

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。		
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。ただし、大規模修繕を必要とした場合は、除却解体や集約化等を検討する。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

車庫		天井	
内部			

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	香北支所第3倉庫	所属課	香北支所市民生活班
大分類	行政系施設	中分類	その他行政系施設
所在地	香北町美良布1097	総延床面積 (㎡)	58.36
設置目的・役割	テント、指定ごみ袋、防災用品等保管場所		
根拠条例等	-		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
車庫	58.36	鉄骨造	2015/6/1	14,590	23,344

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	A	A	A	A	100

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
	平成27年度	香北支所新設工事に建設 (香北支所建設費に含まれる)	
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。		
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。ただし、大規模修繕を必要とした場合は、除却解体や集約化等を検討する。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

車庫		天井	
内部		内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	物部支所	所属課	物部支所市民生活班
大分類	行政系施設	中分類	庁舎等
所在地	物部町大柵1390-1	総延床面積 (㎡)	927.15
設置目的・役割	地域における行政を自主的かつ総合的に実施するための事務所		
根拠条例等	香美市支所及び出張所設置条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
物部支所	927.15	鉄筋コンクリート	2016/4/1	231,788	370,860

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	A	A	A	A	100

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。		
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

物部支所		屋根・屋上	
1階内部		1階会議室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	繁藤地区コミュニティセンター（繁藤出張所）	所属課	総務課総務班
大分類	行政系施設	中分類	庁舎等
所在地	土佐山田町繁藤3-1	総延床面積（㎡）	24.62
設置目的・役割	地域における行政を自主的かつ総合的に実施するための事務所		
根拠条例等	香美市支所及び出張所設置条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
繁藤出張所	24.62	鉄骨造	1999/3/31	6,155	9,848

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費（千円）
施設に係る 主な工事業 （予定含む）			
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。		
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

繁藤出張所		内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	ふれあい交流センター	所属課	ふれあい交流センター
大分類	行政系施設	中分類	庁舎等
所在地	土佐山田町1961	総延床面積 (㎡)	499.06
設置目的・役割	地域社会全体の中で福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティーセンターとして、生活上の各種相談や人権課題の解決のための各種事業を総合的にを行うことを目的とする。		
根拠条例等	香美市立ふれあい交流センター設置条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
ふれあい交流センター	499.06	鉄筋コンクリート	1978/8/1	124,765	199,624

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	B	A	A	A	92

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
	平成16年度	土佐山田町立福祉センター大規模改修工事	29,190
	平成29年度	ふれあい交流センター屋外施設改修工事	4,737
管理上の課題	長年、地盤沈下が懸念されていたが、平成29年度に改修工事を行った。		
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。また、平成29年度に地盤について改修工事を実施したが、今後も安全確認のため、引き続き経過観察等を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

ふれあい交流センター		屋根・屋上	
1階多目的室		1階料理実習室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	移住定住交流センター（旧佐岡保育園）	所属課	定住推進課定住班
大分類	行政系施設	中分類	庁舎等
所在地	土佐山田町本村214	総延床面積（㎡）	186.65
設置目的・役割	移住定住交流を推進するための事業を行い、人口増加や産業の担い手確保などによる地域活性化を図ることを目的とする。		
根拠条例等	香美市立移住定住交流センターの設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
移住定住交流センター	186.65	木造	1995/3/31	46,663	74,660

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業	工事業費（千円）
	平成27年度	移住定住交流センターエアコン設置工事	623
管理上の課題	本施設は、元々は佐岡保育園であり、現在、市有であるが鍵の管理や清掃等の施設管理は、NPO法人いなかみ（香美市移住定住交流業務委託先）が行っている。庭園にある遊具が劣化しており撤去が必要である。今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。		
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

移住定住交流センター		屋根・屋上	
内部		内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	文化財事務所	所属課	生涯学習振興課文化班
大分類	行政系施設	中分類	その他行政系施設
所在地	土佐山田町楠目349-1	総延床面積 (㎡)	658.70
設置目的・役割	埋蔵文化財の保管、出土資料の整理作業をする場として活用		
根拠条例等	-		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
保管庫 (旧楠目保育園)	648.70	鉄筋コンクリート	1981/3/20	162,175	259,480
保管庫 (旧楠目保育園)	10.00	鉄骨造	1981/3/20	2,500	4,000

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	作業の効率化を図るため、空調機を設置する必要がある。現在、空調機がないため、夏期は作業を行っていない。また、吹き付けアスベストが見られる部屋があるため、年1回大気中のアスベスト濃度を測定している。		
今後のあり方	今後も引き続き、出土資料の整理に使用する。今後、アスベストの除去もしくは囲い込み作業の実施または他施設への移設を検討する。		
方針	2	施設の建て替え・複合化・集約化・長寿命化等の検討を行う。	マネジメント期 2

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

保管庫		屋根・屋上	
内部		内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	明治倉庫	所属課	管財課管財班
大分類	行政系施設	中分類	その他行政系施設
所在地	土佐山田町山田1012-12	総延床面積 (㎡)	664.81
設置目的・役割	児童福祉法 (旧明治保育園) (廃園)		
根拠条例等	-		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
倉庫 (旧明治保育園)	655.81	鉄筋コンクリート	1980/3/20	163,953	262,324
倉庫 (旧明治保育園)	9.00	コンクリートブロック	1980/3/20	2,250	3,600

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
D	B	B	B	B	69

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	保育園の統合による廃園後は、倉庫として複数の課が利用している。建物自体については、屋根・屋上に経年による劣化 (一部漏水) が目撃されるほかは、特に大きな支障はないが、今後は、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。		
今後のあり方	現状、小規模な漏水が発生しているほかは、倉庫として利用することに大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

倉庫		屋根・屋上	
内部		倉庫 (9.00㎡)	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	戸板島水防倉庫	所属課	防災対策課防災班
大分類	行政系施設	中分類	その他行政系施設
所在地	土佐山田町岩積89	総延床面積 (㎡)	25.92
設置目的・役割	水防用資材の備蓄、保管		
根拠条例等	水防法、香美市地域防災計画		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
水防倉庫	25.92	コンクリートブロック	平成元年以前	6,480	10,368

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
D	B	B	B	B	69

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事事業 (予定含む)	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）	
	平成26年度	戸板島水防倉庫整備工事（舗装、外溝工事）	4,024	
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	物部川浸水想定区域内にあるため、設置目的である水防資材の保管、設営等の用に供せない状態である。水防資器材については、既に香美市防災倉庫（土佐山田町宝町2-7-71）へ移送済みである。今後は、用途変更による浸水想定区域内でも支障のない資材等の保管、敷地の利用等を行う。			
方針	3	利活用等の検討を行う。	マネジメント期	1

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

水防倉庫		屋根・屋上	
内部		天井	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	香美市防災備蓄倉庫	所属課	防災対策課防災班
大分類	行政系施設	中分類	その他行政系施設
所在地	土佐山田町宝町2-7-71	総延床面積 (㎡)	345.60
設置目的・役割	大規模災害や孤立集落等の発生に備えた備蓄食料及び物資等の保管		
根拠条例等	災害対策基本法、香美市地域防災計画		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
防災備蓄倉庫	345.60	鉄骨造	2012/2/29	86,400	138,240

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	A	A	A	A	100

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)	平成23年度	香美市防災備蓄倉庫建設事業基本設計委託業務	210
	平成23年度	香美市防災備蓄倉庫建築事業実施設計監理委託業務	1,869
	平成23年度	香美市防災備蓄倉庫建築事業	32,550
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。収容物には、非常食、飲料水、災害用簡易トイレ、災害用トイレテント、避難所用プライバシーテント、生理用ナプキン、紙おむつ (乳幼児用)、尿取りパッド (成人用)、毛布、発電機等がある。		
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

防災備蓄倉庫		屋根・屋上	
内部		内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	香美市防災備蓄倉庫第2倉庫	所属課	防災対策課防災班
大分類	行政系施設	中分類	その他行政系施設
所在地	土佐山田町影山83-3	総延床面積 (㎡)	273.60
設置目的・役割	大規模災害や孤立集落等の発生に備えた備蓄食料及び物資等の保管		
根拠条例等	災害対策基本法、香美市地域防災計画		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
防災備蓄倉庫	273.60	鉄骨造	2017/6/20	68,400	109,440

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	A	A	A	A	100

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)	平成28年度	香美市防災備蓄倉庫整備工事設計監理委託業務	1,115
	平成28年度	香美市防災備蓄倉庫整備工事	15,400
	平成29年度	香美市防災備蓄倉庫整備工事設計監理委託業務	843
	平成29年度	香美市防災備蓄倉庫整備工事	23,264
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。収容物には、非常食、飲料水、災害用簡易トイレ、災害用トイレテント、避難所用プライベートテント、避難所用パーテーション、避難所用簡易多目的ベッド、毛布等がある。		
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

防災備蓄倉庫		屋根・屋上	
内部		内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	山田太鼓倉庫	所属課	商工観光課商工観光班
大分類	行政系施設	中分類	その他行政系施設
所在地	土佐山田町山田687-5	総延床面積 (㎡)	64.80
設置目的・役割	山田太鼓の保管場所		
根拠条例等	-		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
倉庫	64.80	木造	1987/4/1	16,200	25,920

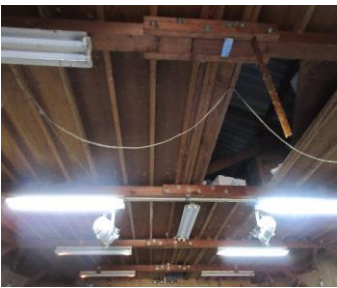
(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
D	B	B	B	B	69

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	老朽化が顕著であり、雨漏りがある。		
今後のあり方	雨漏りがあり、保管している太鼓が高額であるため、今後とも、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。ただし、大規模な改修が必要となった場合は、代替施設の検討を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

倉庫		屋根・屋上	
天井		内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	旧土佐山田給食センター	所属課	商工観光課商工観光班
大分類	行政系施設	中分類	その他行政系施設
所在地	土佐山田町山田字高川原	総延床面積 (㎡)	58.00
設置目的・役割	トイレ、倉庫		
根拠条例等	-		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
トイレ・倉庫	58.00	コンクリートブロック	昭和56年8月	14,500	23,200

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	すでに給食センターの建物本体については取り壊しがされており、現在は付属施設が残っている。 また、トイレとして利用しているが漏水の恐れがあるため、普段は止水栓を止めている。		
今後のあり方	未使用または利用頻度が低い施設であり、周辺の他の施設や空きスペース等での代替が可能である。 また、そのまま放置しておくとも老朽化等により建物倒壊等の危険性があるため、除却解体を行う。		
方針	5	施設の除却・解体等の検討を行う。	マネジメント期 3

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

トイレ・倉庫		天井	
内部		内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	旧香北林業指導出張所	所属課	香北支所地域振興班
大分類	行政系施設	中分類	その他行政系施設
所在地	香北町美良布910-1	総延床面積 (㎡)	87.00
設置目的・役割	倉庫		
根拠条例等	-		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
倉庫	87.00	鉄骨造	1975/4/1	21,750	34,800

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	C	C	C	53

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	平成30年度に、施設に保管していた物品の大半を香北支所倉庫に移動させたことにより、令和元年度の利用は夏祭り時の1回のみであった。シャッターも一部錆による腐食により、開閉が困難になってきたため、倉庫としての利用も限界の時期にきている。		
今後のあり方	老朽化が顕著であり、他用途での利活用の予定もない。当施設に保管している物品も香北支所倉庫で保管は可能であるため、できるだけ早期に除去解体を行う。		
方針	5	施設の除却・解体等の検討を行う。	マネジメント期 1

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

倉庫		2階天井	
1階内部		2階内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	旧物部支所	所属課	物部支所市民生活班
大分類	行政系施設	中分類	その他行政系施設
所在地	物部町大柵1643、物部町大柵1641-2	総延床面積 (㎡)	1,903.22
設置目的・役割	地域における行政を自主的かつ総合的に実施するための事務所		
根拠条例等	-		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
旧物部支所	1,821.66	鉄筋コンクリート	1979/3/1	455,415	728,664
倉庫	81.56	鉄筋コンクリート	1979/3/1	20,390	32,624

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
D	C	B	B	B	59

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業業	工事業業費 (千円)
施設に係る 主な工事業業 (予定含む)			
管理上の課題	老朽化が顕著であり、利用頻度も年間を通じて少ない状況である。		
今後のあり方	本施設の周辺にある倉庫を集約する必要がある、倉庫の集約化が完了するまでは、本施設を倉庫として使用する。集約化完了後、協議・調整のうえ、本施設内にある美術館の収蔵品等の移動を行い、除去解体等を行う。		
方針	2	施設の建て替え・複合化・集約化・長寿命化等の検討を行う。	マネジメント期 2

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

旧物部支所		旧物部支所 1階内部	
倉庫		倉庫 2階内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	旧大栃部落公会堂	所属課	物部支所市民生活班
大分類	行政系施設	中分類	その他行政系施設
所在地	物部町大栃1474-1	総延床面積 (㎡)	111.00
設置目的・役割	住民の福祉を増進する目的をもってその利用に供するための施設		
根拠条例等	-		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
倉庫	111.00	木造	1971/4/1	27,750	44,400

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
D	C	C	C	C	37

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	屋根等に老朽化が見受けられる。現在、教育委員会物部分室の倉庫として使用している。		
今後のあり方	本施設の周辺にある倉庫を、一箇所に集約化する必要がある。そのため、倉庫内にある物品については、整理を行ったうえ、他施設に移動するなど集約を行い、地元との協議のうえ、施設の除去解体等を行う。		
方針	2	施設の建て替え・複合化・集約化・長寿命化等の検討を行う。	マネジメント期 2

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

倉庫		天井	
内部		内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	大栃北村車庫・倉庫	所属課	物部支所市民生活班
大分類	行政系施設	中分類	その他行政系施設
所在地	物部町大栃2274-2	総延床面積 (㎡)	50.79
設置目的・役割	車庫・倉庫		
根拠条例等	-		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
車庫・倉庫	50.79	コンクリートブロック	1974/4/1	12,698	20,316

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	C	C	C	53

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	現状、融雪剤等の置き場として利用されているが、物部支所から離れており、管理上、不便な状況であるため、周辺にある倉庫との集約化が必要である。		
今後のあり方	本施設の周辺にある倉庫を、一箇所に集約化する必要がある。そのため、倉庫内にある物品については、整理を行ったうえ、他施設に移動するなど集約を行い、地元との協議のうえ、施設の除去解体等を行う。		
方針	2	施設の建て替え・複合化・集約化・長寿命化等の検討を行う。	マネジメント期 2

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

車庫・倉庫		天井	
内部		内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	香美市消防庁舎	所属課	消防課総務班
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	土佐山田町百石町2-3-51	総延床面積 (㎡)	2,548.29
設置目的・役割	消防本部及び消防隊の活動拠点、消防事務の効率化を図るため。		
根拠条例等	消防組織法、香美市消防本部及び消防署の設置に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
庁舎	2,270.22	鉄骨造	2015/5/31	567,555	908,088
訓練棟	278.07	鉄筋コンクリート	2015/5/31	69,518	111,228

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	A	A	A	A	100

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事事業 (予定含む)	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）	
	平成30年度	サイクルポート修繕	674	
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	-

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

庁舎		庁舎内部	
訓練棟		訓練棟	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	香北分署	所属課	消防課総務班
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	香北町蕨野139-1	総延床面積 (㎡)	350.00
設置目的・役割	消防隊の活動拠点、消防事務の効率化を図るため。		
根拠条例等	消防組織法、香美市消防署の組織に関する規程		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
庁舎	350.00	鉄筋コンクリート	1974/2/18	87,500	140,000

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
D	D	C	C	C	28

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業	工事業費（千円）	
	令和元年度	香北分署庁舎建設用地取得及び設計委託	45,166	
	令和2年度	香北分署庁舎建設工事（自家給含む）	225,936	
管理上の課題	建設後相当年数が経過しており、危険性が高い状況である。令和2年度末までに、新築移転を予定している。			
今後のあり方	香北分署は、昭和49年2月竣工し建設されており、老朽化が著しいことから、建物に危険性がある。新築移転後は、建物の除却解体を予定している。			
方針	2	施設の建て替え・複合化・集約化・長寿命化等の検討を行う。	マネジメント期	1

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

庁舎		屋根・屋上	
2階天井		軒天	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	消防救急デジタル無線大比山基地局	所属課	消防課総務班
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	物部町大栃497-2	総延床面積 (㎡)	31.30
設置目的・役割	香北・物部地区の消防無線の通信を確保するために設置しており、デジタル無線により、サイレン吹鳴と拡声放送を行い、消防団出動の迅速化が図れている。		
根拠条例等	消防組織法、電波法		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
基地局	31.30	鉄筋コンクリート	2015/3/23	7,825	12,520

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	A	A	A	A	100

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。なお、施設の所在地が、消防署から遠方にあり、さらに施設までの管理道が未舗装でアクセスが悪いため、頻繁に維持管理を行うことが大変である。		
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

基地局		屋根・屋上	
天井		内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	コミュニティ消防センター（山田分団屯所）	所属課	管財課管財班/消防課警防班
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	土佐山田町宝町1-2-1	総延床面積（㎡）	211.51
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	香美市消防団の設置に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
コミュニティ消防センター	37.00	鉄筋コンクリート	1994/3/25	9,250	14,800
屯所	174.51	鉄筋コンクリート	1994/3/25	43,628	69,804

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費（千円）
施設に係る 主な工事業 （予定含む）			
管理上の課題	建物1階及び2階の一部分を消防団が使用しており、建物2階の残り部分を市が会議室等に利用している。光熱水費等については、一括して管財課が支払いをしている。		
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 －

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

コミュニティ 消防センター		屋根・屋上	
1階内部		2階内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	明治分団屯所	所属課	消防課警防班
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	土佐山田町山田1141-2	総延床面積 (㎡)	56.70
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	香美市消防団の設置に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
屯所	56.70	木造	1975/8/22	14,175	22,680

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
D	B	C	C	C	47

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事事業 (予定含む)	実施年度	主な工事事業	工事事業費 (千円)
	令和4年度	建て替え工事	40,250
管理上の課題	施設の老朽化が進み、耐震化も実施していないため、地震等大災害時に活動拠点としての機能の維持困難が懸念される。		
今後のあり方	今後の消防団再編の可能性も考慮し、整備計画に基づき、計画的に建て替え等を検討する。(令和4年度に建て替えを予定している。)		
方針	2	施設の建て替え・複合化・集約化・長寿命化等の検討を行う。	マネジメント期 1

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

屯所		2階天井	
1階内部		2階内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	楠目分団屯所	所属課	消防課警防班
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	土佐山田町楠目213-4	総延床面積 (㎡)	68.34
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	香美市消防団の設置に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
屯所	68.34	鉄骨造	1988/2/15	17,085	27,336

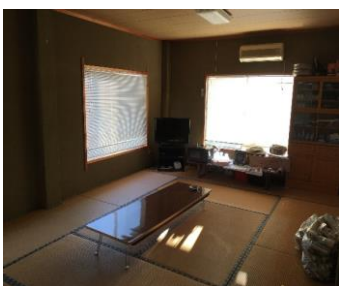
(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。		
今後のあり方	今後の消防団再編の可能性も考慮し、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

屯所		2階天井	
1階内部		2階内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	片地分団屯所	所属課	消防課警防班
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	土佐山田町宮ノ口17-3	総延床面積 (㎡)	104.56
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	香美市消防団の設置に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
屯所	104.56	鉄骨造	1977/2/12	26,140	41,824

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
D	C	C	C	C	37

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。		
今後のあり方	今後の消防団再編の可能性も考慮し、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

屯所		天井	
内部		内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	佐岡分団屯所	所属課	消防課警防班
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	土佐山田町本村272	総延床面積 (㎡)	135.00
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	香美市消防団の設置に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
屯所	135.00	鉄骨造	1997/6/30	33,750	54,000

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。		
今後のあり方	今後の消防団再編の可能性も考慮し、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

屯所		屋根・屋上	
2階内部		2階内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	岩村分団屯所	所属課	消防課警防班
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	土佐山田町神通寺253-1	総延床面積 (㎡)	76.80
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	香美市消防団の設置に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
屯所	76.80	鉄骨造	1995/3/31	19,200	30,720

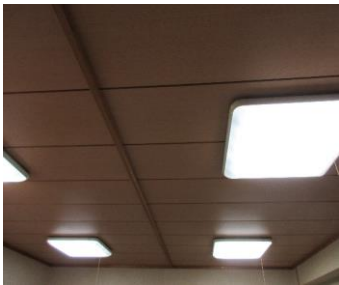
(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。		
今後のあり方	今後の消防団再編の可能性も考慮し、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

屯所		2階天井	
1階内部		2階内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	植分団屯所	所属課	消防課警防班
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	土佐山田町植122-6	総延床面積 (㎡)	91.00
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	香美市消防団の設置に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
屯所	91.00	鉄骨造	1998/3/31	22,750	36,400

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。		
今後のあり方	今後の消防団再編の可能性も考慮し、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

屯所		2階天井	
1階内部		2階内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	新改分団屯所（南）	所属課	消防課警防班
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	土佐山田町新改390-1	総延床面積（㎡）	96.25
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	香美市消防団の設置に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
屯所	96.25	鉄骨造	1981/12/7	24,063	38,500

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費（千円）
施設に係る 主な工事業 （予定含む）			
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。		
今後のあり方	今後の消防団再編の可能性も考慮し、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

屯所		2階天井	
1階内部		2階内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	新改分団屯所（北）	所属課	消防課警防班
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	土佐山田町東川55-1	総延床面積（㎡）	47.36
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	香美市消防団の設置に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
屯所	47.36	鉄骨造	1981/4/30	11,840	18,944

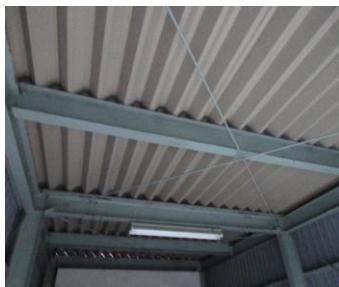
(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	C	B	B	56

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業業	工事業業費（千円）
施設に係る 主な工事業業 （予定含む）			
管理上の課題	老朽化が顕著であり、利用頻度も年間を通じて全くない状況である。		
今後のあり方	地権者と協議し、売却・譲渡を検討する。協議が不調の場合は、除却解体を検討する。		
方針	4	売却や譲渡等の検討を行う。	マネジメント期 1

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

屯所		2階天井	
1階内部		2階内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	繁藤地区コミュニティセンター（繁藤分 団屯所）	所属課	消防課警防班
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	土佐山田町繁藤3-1	総延床面積（㎡）	40.31
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	香美市消防団の設置に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
屯所	40.31	鉄骨造	1999/3/31	10,078	16,124

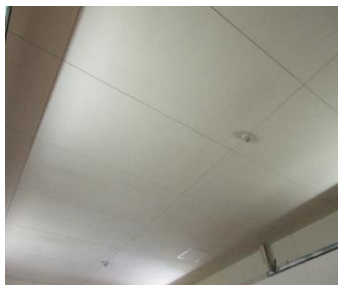
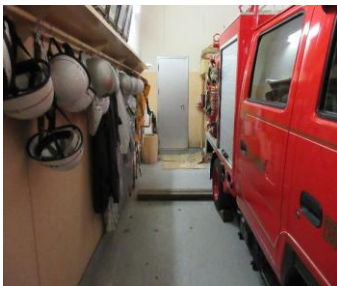
(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費（千円）
施設に係る 主な工事業 （予定含む）			
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。		
今後のあり方	今後の消防団再編の可能性も考慮し、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 －

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

屯所 ※赤枠部分		天井	
内部		内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	美良布分団屯所	所属課	消防課警防班
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	香北町美良布1038-10	総延床面積 (㎡)	218.50
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	香美市消防団の設置に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
屯所	218.50	鉄骨造	1979/4/11	54,625	87,400

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
D	B	B	B	B	69

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事事業 (予定含む)	実施年度	主な工事事業	工事事業費 (千円)
	平成30年度	美良布屯所ホース干し改修	670
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。		
今後のあり方	今後の消防団再編の可能性も考慮し、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

屯所		屋根・屋上	
2階天井		1階内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	暁霞分団屯所	所属課	消防課警防班
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	香北町五百蔵995-1	総延床面積 (㎡)	81.00
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	香美市消防団の設置に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
屯所	81.00	鉄骨造	1983/2/8	20,250	32,400

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
D	B	B	B	B	69

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。		
今後のあり方	今後の消防団再編の可能性も考慮し、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

屯所		天井	
内部		内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	西川分団屯所	所属課	消防課警防班
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	香北町西川甲1601-3	総延床面積 (㎡)	74.70
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	香美市消防団の設置に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
屯所	74.70	鉄骨造	1978/3/20	18,675	29,880

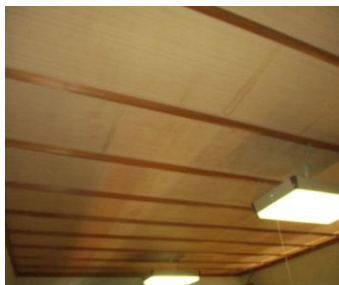
(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
D	B	B	B	B	69

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。		
今後のあり方	今後の消防団再編の可能性も考慮し、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

屯所		2階天井	
1階内部		2階内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	日ノ御子分団屯所	所属課	消防課警防班
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	香北町日ノ御子548	総延床面積 (㎡)	76.80
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	香美市消防団の設置に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
屯所	76.80	鉄骨造	1985/2/14	19,200	30,720

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
D	B	B	B	B	69

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。		
今後のあり方	今後の消防団再編の可能性も考慮し、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

屯所		屋根・屋上	
天井		内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	永野分団屯所	所属課	消防課警防班
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	香北町永野2262-1	総延床面積 (㎡)	98.98
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	香美市消防団の設置に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
屯所	98.98	鉄骨造	1975/2/20	24,745	39,592

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
D	B	C	C	C	47

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
	令和7年度	建て替え工事	未定
管理上の課題	施設の老朽化が進み、耐震化も実施していないため、地震等大災害時に活動拠点としての機能の維持困難が懸念される。		
今後のあり方	今後の消防団再編の可能性も考慮し、整備計画に基づき、移設を含め建て替えを検討する。(令和7年度に建て替えを予定している。)		
方針	2	施設の建て替え・複合化・集約化・長寿命化等の検討を行う。	マネジメント期 3

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

屯所		天井	
内部		内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	猪野々分団屯所	所属課	消防課警防班
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	香北町猪野々451	総延床面積 (㎡)	57.30
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	香美市消防団の設置に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
屯所	57.30	鉄骨造	1981/3/25	14,325	22,920

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	B	B	B	B	77

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業	工事業費（千円）	
	平成27年度	屋根修繕工事	1,048	
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	今後の消防団再編の可能性も考慮し、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	-

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

屯所		屋根・屋上	
内部		内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	大栃分団屯所（物部町消防会館）	所属課	消防課警防班
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	物部町大栃1647	総延床面積（㎡）	169.85
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	香美市消防団の設置に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
屯所	169.85	鉄筋コンクリート	1968/4/1	42,463	67,940

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	C	C	C	53

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 （予定含む）	実施年度	主な工事業	工事業費（千円）
	令和3年度	建て替え工事	94,500
管理上の課題	施設の老朽化が進み、耐震化も実施していないため、地震等大災害時に活動拠点としての機能の維持困難が懸念される。		
今後のあり方	今後の消防団再編の可能性も考慮し、整備計画に基づき、移転を含め建て替えを検討する。（令和3年度に建て替えを予定している。）		
方針	2	施設の建て替え・複合化・集約化・長寿命化等の検討を行う。	マネジメント期 1

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

屯所		2階天井	
1階内部		2階内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	大栃分団車庫	所属課	消防課警防班
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	物部町大栃1186-6	総延床面積 (㎡)	24.00
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	香美市消防団の設置に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
車庫	24.00	鉄骨造	1970/4/1	6,000	9,600

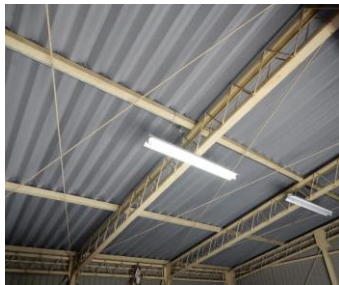
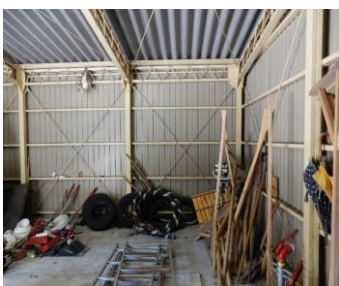
(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	C	C	C	53

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。		
今後のあり方	今後の消防団再編の可能性を考慮し、大栃分団屯所との併合、用途変更等を視野に入れ、建て替え等は行わない。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

車庫		天井	
内部		内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	岡ノ内分団屯所	所属課	消防課警防班
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	物部町岡ノ内261-1	総延床面積 (㎡)	86.31
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	香美市消防団の設置に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
屯所	86.31	鉄骨造	2013/10/1	21,578	34,524

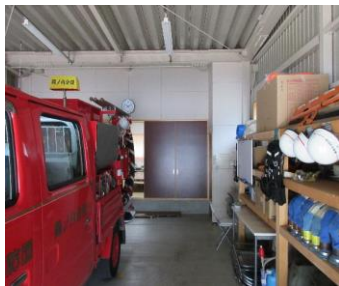
(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	A	A	A	A	100

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。		
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

屯所		天井	
内部		内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	五王堂分団屯所	所属課	消防課警防班
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	物部町五王堂943-7	総延床面積 (㎡)	104.91
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	香美市消防団の設置に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
屯所	104.91	コンクリートブロック	1971/3/1	26,228	41,964

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
D	B	C	C	C	47

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
	令和5年度	建て替え工事	未定
管理上の課題	施設の老朽化が進み、耐震化も実施していないため、地震等大災害時に活動拠点としての機能の維持困難が懸念される。		
今後のあり方	今後の消防団再編の可能性も考慮し、整備計画に基づき、移設を含め建て替えを検討する。(令和5年度に建て替えを予定している。)		
方針	2	施設の建て替え・複合化・集約化・長寿命化等の検討を行う。	マネジメント期 2

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

屯所		天井	
内部		内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	神池分団屯所	所属課	消防課警防班
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	物部町神池2045-3	総延床面積 (㎡)	125.37
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	香美市消防団の設置に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
屯所	125.37	コンクリートブロック	1972/2/1	31,343	50,148

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	C	C	C	53

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
	令和6年度	建て替え工事	未定
管理上の課題	施設の老朽化が進み、耐震化も実施していないため、地震等大災害時に活動拠点としての機能の維持困難が懸念される。		
今後のあり方	今後の消防団再編の可能性も考慮し、整備計画に基づき、移設を含め建て替えを検討する。(令和6年度に建て替えを予定している。)		
方針	2	施設の建て替え・複合化・集約化・長寿命化等の検討を行う。	マネジメント期 2

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

屯所		天井	
内部		内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	神池分団椿佐古車庫	所属課	消防課警防班
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	物部町椿佐古407-1	総延床面積 (㎡)	24.00
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	香美市消防団の設置に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
車庫	24.00	木造	1986/4/1	6,000	9,600

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。		
今後のあり方	今後の消防団再編の可能性も考慮し、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要があるが、建て替え等は行わない。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

車庫		屋根・屋上	
内部		内部	